

食事

栄養のバランスを整える

毎食 **3つをそろえる**ことが
栄養のバランスを整える近道です

ご飯類

エネルギー源

メインの
おかず

からだをつくるもと

野菜の
おかず

からだの調子を整える

献立例（1人分）

ごはん 豚肉の生姜焼き
つけ合わせ
(トマト・キャベツ)

小松菜の
からしあえ

みそ汁
(じゃが芋・しめじ・わかめ)

野菜の
おかず

野菜の
おかず

メインの
おかず

ご飯類

野菜の
おかず



1食の目安量

ご飯類



ごはん
中盛1杯



食パン
8枚切り2枚



めん
1玉

どれか1品

メインのおかず



魚
1切



肉
スライス肉2～3枚



卵
1個



大豆・大豆製品
豆腐なら1／3丁

どれか1～2品

野菜のおかず



加熱して
片手1杯

または



生で
両手1杯

海藻・きのこ・芋類も
ここの仲間です

料理にすると1～2品



1日に

乳製品と 果物



乳製品
(牛乳・ヨーグルトなど)
200ml

と



または



果物
片手1個程度

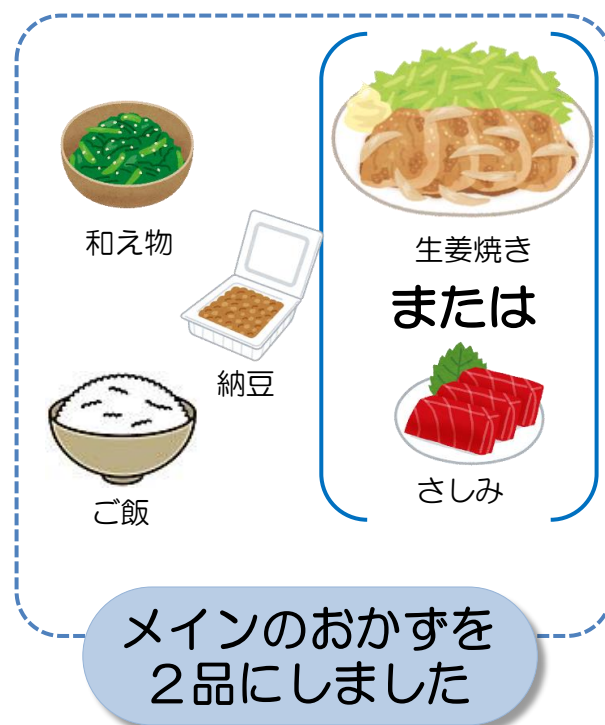
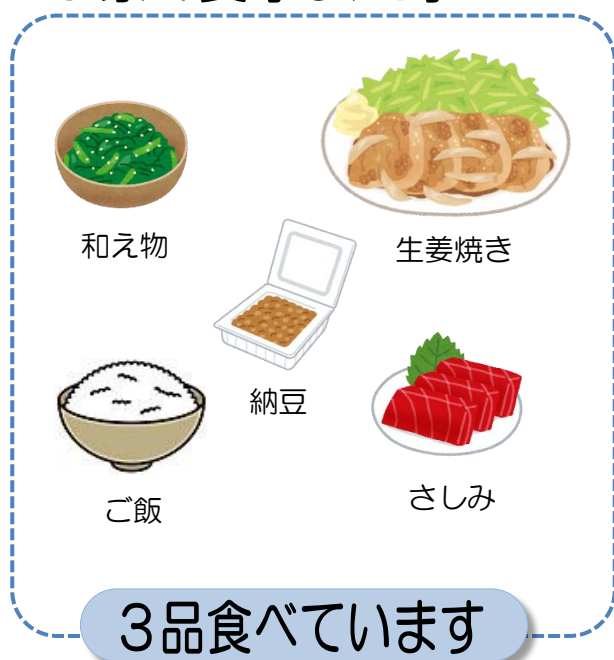
メインのおかずをとり過ぎてない？

メインのおかずはからだをつくるもとになるたんぱく質を多く含みますが、同時に脂肪を多く含むものもあります。

1食につき1～2品程度を目安にしましょう。

メインのおかずが何品入ってる？

●家で食事した時



●外食した時



野菜はたっぷりとりましょう

野菜には生活習慣病を予防するたくさんの働きがあります。
1～2食で必要な量を満たすことは難しいので、毎食とりましょう。

野菜は1日350g以上を目標に

1/3は緑黄色野菜（青菜・にんじん・ブロッコリーなど）でとりましょう



料理にすると

1日に5～6皿（1食に1～2皿）が目安

海藻、きのこ、芋（じゃが芋1個程度）も含めて

煮物 	サラダ (生野菜でも、 茹で野菜でも) 	具だくさんの 汁物 (みそ汁・ スープなど) 	お浸し、 和え物 (茹でて、しょうゆ やごまで和える)
炒め物 	焼き物 (フライパンでそのまま 焼いたり、肉詰めしたり) 	蒸し物 (ホイルに包んで、 バター・しょうゆもおいしい) 	揚げ物 (天ぷら・フライ・素揚げ)



血圧を安定させる

血糖値の上昇を緩やかにする

腸内でコレステロールなどの
吸収を抑える

ビタミン・ミネラルを豊富に
含み、体の調子を整える

野菜の 働き

抗酸化作用があり、血液の流れを
スムーズにし、動脈硬化を防ぐ

便通を整える

低エネルギーで、噛みごたえ
があり、食べ過ぎを防ぐ

季節感があり、
食卓を豊かにする

野菜を増やすコツ

- メインのおかず（魚料理や肉料理）にも野菜を添える
- 加熱して（煮る、蒸す、茹でるなど）かさを減らす。
- 汁物は具たくさんにする。
- 冷凍野菜、海藻類、乾物などすぐ使えて、日もちする材料を常備する。
- 作りおきできるものは余分に作って保存する。

作りおきおすすめレシピ

切干大根の中華和え



切干大根は和え物やサラダにするとパリパリとした食感で美味しく召し上がれます。

材料

- 切干大根……10g
- きゅうり……20g
- にんじん……20g
- さくらえび……2g
- ※
- 酢……小さじ2
- 砂糖……小さじ1
- しょうゆ……小さじ1
- ごま油……小さじ1/2

作り方

- ① 切干大根は水に浸して戻す。食べやすい大きさに切る。
- ② きゅうり、にんじんは千切りにする。
- ③ ①とにんじんはお好みの硬さに茹で、水気を絞る。
- ④ ※を混ぜ合わせ、③、きゅうり、さくらえびと和える。

1人分栄養素 エネルギー 40kcal カルシウム 51mg 食塩相当量 0.5g

野菜ジュースは野菜の代わりになるの？

市販の野菜ジュースは、新鮮な野菜と比べてビタミン類や食物繊維が少ない事がわかっています。また噛まないで、満足感が得られず、他のものを食べ過ぎてしまう事にもつながります。どうしても野菜がとれない時は、野菜ジュースで補ってもいいですが、できるだけ野菜そのものを取りましょう。



食物繊維をとるには？

- 野菜・海藻・きのこ・芋類を毎食1～2皿はとりましょう。
- ごはんには麦を入れたり、全粒粉のパンを選んだりしましょう。
- 豆類や果物も適量とるといいでしょう。

食物繊維を多く含むもの

料理



野菜



果物はいくら食べてもいいの？

果物の食べ過ぎは肥満や中性脂肪・血糖値の上昇につながります。

1日の目安量を超えないようにしましょう。

1日の目安量を分けて食べる分には何回食べてもかまいません。

果物には食物繊維やビタミンC、カリウムなども豊富に含まれるため、食べる習慣のない方は、少量からでもとるようにしてみましょう。

みかん、バナナ、カットフルーツなどが手軽に食べられます。

果物の1日の目安量

バナナの場合
1日 1本



他の果物では

りんご 2/3コ

いちご 15粒

かき 1個

もも 1個

みかん 2コ

グレープ
フルーツ 2/3コ

1日にいろんな種類を食べたいときは？

例 みかん 1個 と バナナ 半分 と

というように、量を調整しましょう。

牛乳・乳製品はどのくらい飲めばいいの？

牛乳にはカルシウムが豊富に含まれています。下の目安量を参考にしておとるようにしましょう。目安量以上にとっている人はエネルギーや脂肪のとり過ぎにつながりますので適量を心がけましょう。牛乳を飲む習慣のない方はヨーグルトやチーズなどでおとるようにしましょう。

牛乳・乳製品の1日の目安量

牛乳の場合 200ml
(コップ1杯)



牛乳の代わりは

ヨーグルト 200g
(無糖)

スキムミルク 40g
(大さじ5杯)

チーズ 40g
(スライスチーズ
2枚)

1日にいろんな種類を食べたいときは？

例 牛乳 100ml と ヨーグルト 100g と

というように、量を調整しましょう。

チーズは脂質と食塩が多いので
とり過ぎ注意です！